

「部落差別をなくする運動」

強調旬間

7月10日～20日

10 人や国の不平等をなくそう



SDGs No. 10

人権とは、一人ひとりが人間らしく生きていくために、生まれながらにして持っている大切な権利です。

室戸市は、市民の皆さんが安心してしあわせに暮らせるように、部落差別（同和問題）をはじめ、あらゆる人権問題解決に取り組んでいます。

事業所啓発

佐喜浜町から羽根町までの事業所（お店や金融機関など）に訪問し、人権意識を高めていただくための啓発活動を行います。

街頭啓発パレード 7月11日（火） 13:10～

同和問題に対する市民一人ひとりの理解を深めていただくため、街頭啓発パレードを行います。このパレードでは先導を務めるむろと保育園児の演奏に続き、民生委員、人権擁護委員、常会長、議員、市職員などが市民の皆さまに人権の大切さを呼びかけます。

※ サンシャイン室戸店ではむろと保育園のマーチングバンド演奏が披露されます！

（コース）室戸市役所～室戸小学校前～サンシャイン室戸店～室戸郵便局前～室戸市役所

記念講演会 7月13日（木） 14:00～

【演題】「たっぷり笑って少し考えて・言葉のちから ～差別用語の正体～」

【内容】さまざまな差別や人権問題（部落差別、男女差別、国籍差別、いじめ等）に共通する要素として「言葉」の使い方があります。その言葉の使い方やちからについて学びます。

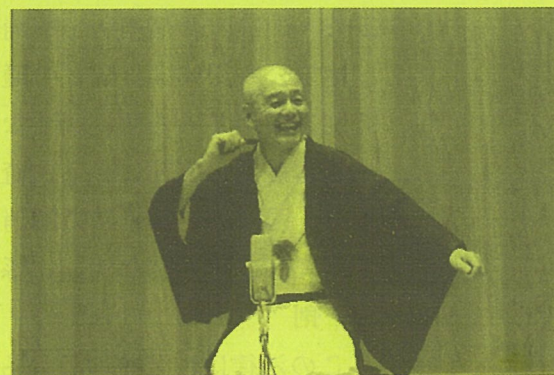
かつら しめた

【講師】桂 枝女太

【受付】13:30 【開会】14:00 【閉会】15:30

【場所】室戸市保健福祉センターやすらぎ 夢ひろば

この講演会は、どなたでも参加していただけます。「言葉のちから」を学んでみませんか。ぜひお越しください！



【お問い合わせ先】 室戸市人権啓発課 ☎0887-22-5115